

新型コロナウイルス感染症の状況について

新型コロナウイルス感染症 仙台市 週報

(令和4年3月7日～令和4年3月13日)

令和4年3月17日

仙台市感染制御地域支援チーム

仙台市保健所

今週の仙台市感染状況のまとめ（令和4年3月17日）

- 今週の陽性者数は**2,199名**と、前週の2,304名から減少しているものの、**減少のスピードは緩やか**です。また、**人口10万人あたりの陽性者数**は3月13日時点で**200.42人**となっています。（表1）
- **新規陽性者数の7日間移動平均値**は3月13日時点で**314.1人**と前週と比較して減少しています。（図1）また、年代別にみると**10代以下**の占める割合が**増加**し、**約4割**にのぼっています。（図2・3）
- **仙台医療圏**における**重症者病床使用率**は**63.6%**、**病床使用率**は**73.1%**と依然として高い水準で推移しています。（表2）また、入院者のうち**高齢者が占める割合**は依然として**高くな**っています。
- **クラスター**の発生は**12件**で、障害福祉施設、保育施設、幼稚園で確認されています。
- 全ゲノム解析の結果、632例中593例でオミクロン株が検出されており、オミクロン株にほぼ置き換わっています。また、12月13日～現在までにオミクロン株の亜型（BA.2）は、11件検出されています。
※オミクロン株については[こちら（外部サイトヘリンク）](#)をご覧ください（国立感染症研究所HP）
- **実効再生産数**は3月15日時点で**0.99**となっています。

オミクロン株による“第6波”対策・緊急特別要請について

2月1日～3月21日の期間で、県民・事業者・学校関係者等に対する「緊急特別要請」が出されています！

延長されています！

第6波の特徴・傾向



【変異株の特性】

- ✓ かつてない**強大な感染力**
- ✓ 従来株に比べ**重症化率は低い**
- ※ ワクチン接種効果を踏まえた傾向



【感染の場面】

- ✓ 飲食店 → **暮らしに近い場面**へ変化
- ※ 教育・保育、福祉、職場、家庭など



【年齢層】

- ✓ **30代以下**の感染割合が増加
- ※ **園児・児童・生徒**の感染拡大に懸念
- ✓ 感染者数の増加に伴い、**重症化リスクの高い高齢者の入院割合も増加**



【県内全域】緊急特別要請（2/1-3/21）

▶ 基本的感染対策の徹底に加え、以下の協力を要請



① **ワクチン3回目接種**の加速化



② **教育・保育現場**での感染防止対策の強化



③ **高齢者施設・障害者施設**での感染抑止・事業継続



④ **テレワーク・時差出勤**等の更なる推進

飲食店への時短要請など経済的打撃の大きい「まん延防止等重点措置」によらず、**感染拡大を抑制しながら、可能な限り社会・経済活動を維持**していく

仙台市感染制御地域支援チームからのコメント

～感染の再拡大を止めるために市民の皆様に気をつけていただきたいこと①～

- **仙台市内での感染者数は高い値での推移**が続いています。

感染力の高いオミクロン株に置き換わっていることから

改めて、「**マスクの正しい着用**」や「**換気**」・「**手洗い**」

を徹底し、「**一つの密**」でも避けましょう。



- 3月は送別会など多くの人が集まる機会が増える時期です。

さらに、これから年度の変わり目を迎え、就職、転勤、進学などに伴い、

人の流れが多くなります。**会話の際は、不織布マスク着用**を徹底しましょう。

屋外や、飲酒を伴わない場合も注意するようお願いします。



- **換気が最も重要**となるので、施設等では、窓を常時開ける等、**連続的に室内に空気を通す**ようにしましょう。

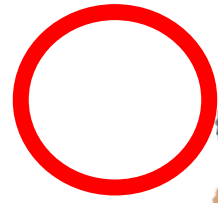
ご家庭でも、**定期的に窓を開ける**などの**こまめな換気**をお願いします。



マスク着用時のポイント

ウイルスは粘膜（眼、鼻、口）から感染します

【正しいつけ方】



鼻の金具部分を折り曲げて顔の形にフィットさせる

顔面のすき間に注意する

顎の下まで覆う

マスクと顔の間の“すき間”に**注意**



*** 不織布のマスクが望ましいです！**

仙台市感染制御地域支援チームからのコメント

～感染の再拡大を止めるために市民の皆様に気をつけていただきたいこと②～

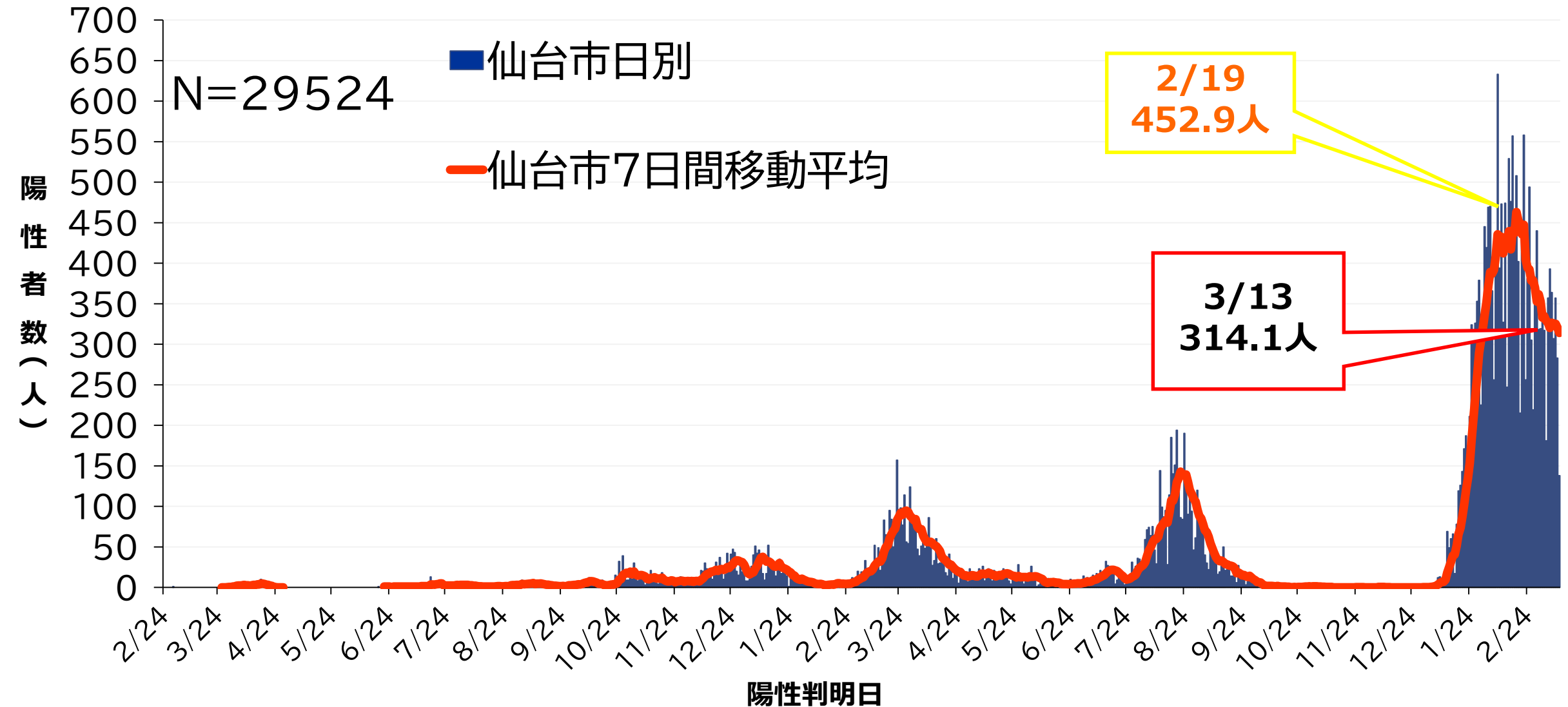
- 新型コロナウイルスの**ワクチン接種後**も引き続き、**感染防止対策を継続**することが重要です。
- 家庭内での感染が多くなっています**ので、同居の方やご家族に知っていただきたいことをまとめている**「新型コロナウイルス感染症 感染予防ハンドブック（自宅療養する方へ）」**をご覧ください。
- 屋外であっても、昼間であっても**、集団での飲食や休憩時のマスクを外しての会話など、**人と人との距離が近くなる行動は控えましょう。**
- 体調の悪い時は外出を控え、混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出を自粛するようにお願いします。
- 感染対策を徹底**することが、自分だけではなく、大切な人や身近な人を**守ることにつながります。****皆様の行動、感染対策にかかっています！**



STOP

図 1

仙台市新規陽性者数（陽性判明日別） （令和2年2月24日～令和4年3月13日）



※7日間移動平均：6日前から当日までの7日間の新規陽性者数の平均値

図2

仙台市新規陽性者割合（年代別）（令和4年2月7日～令和4年3月13日）

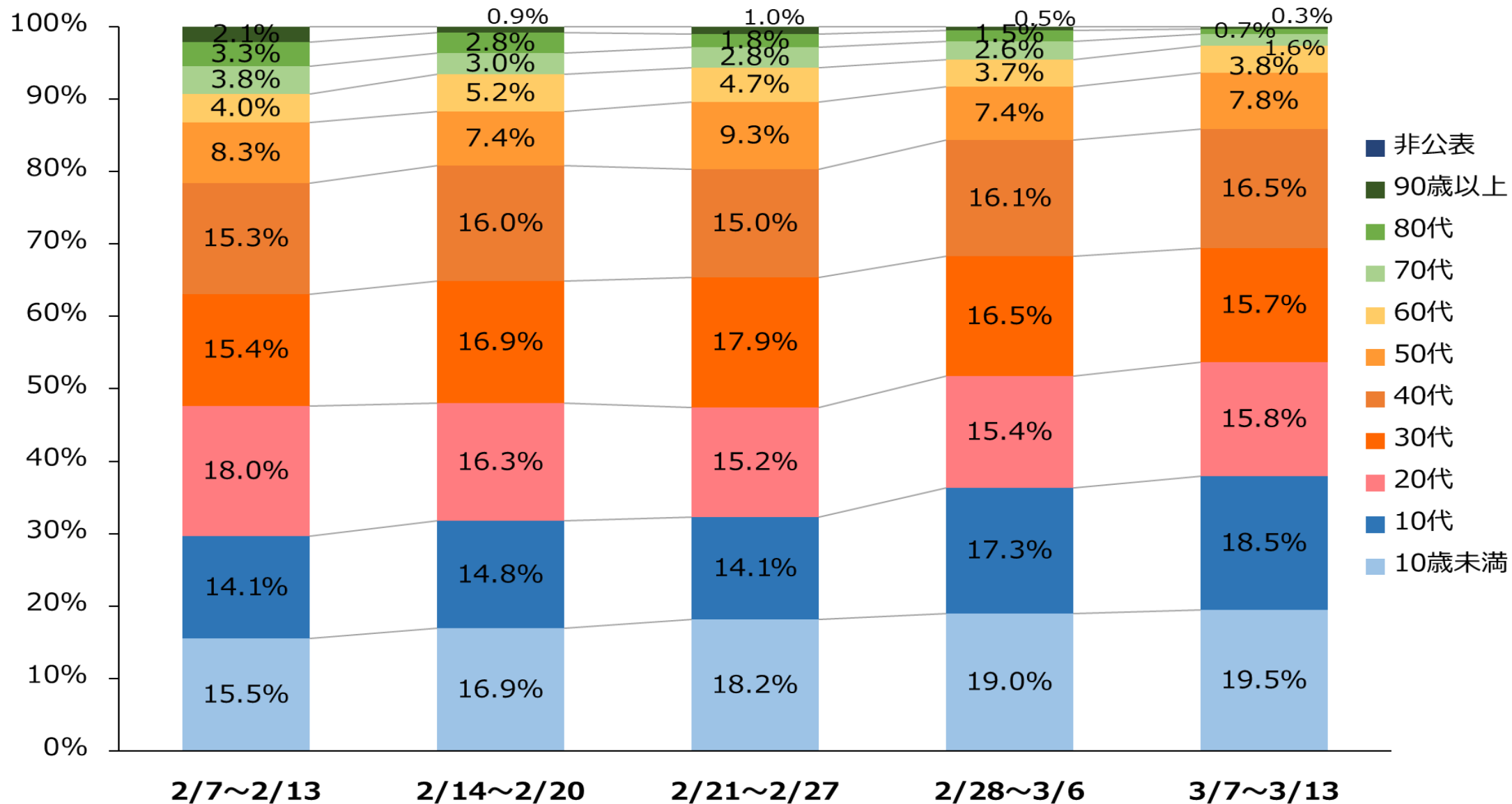
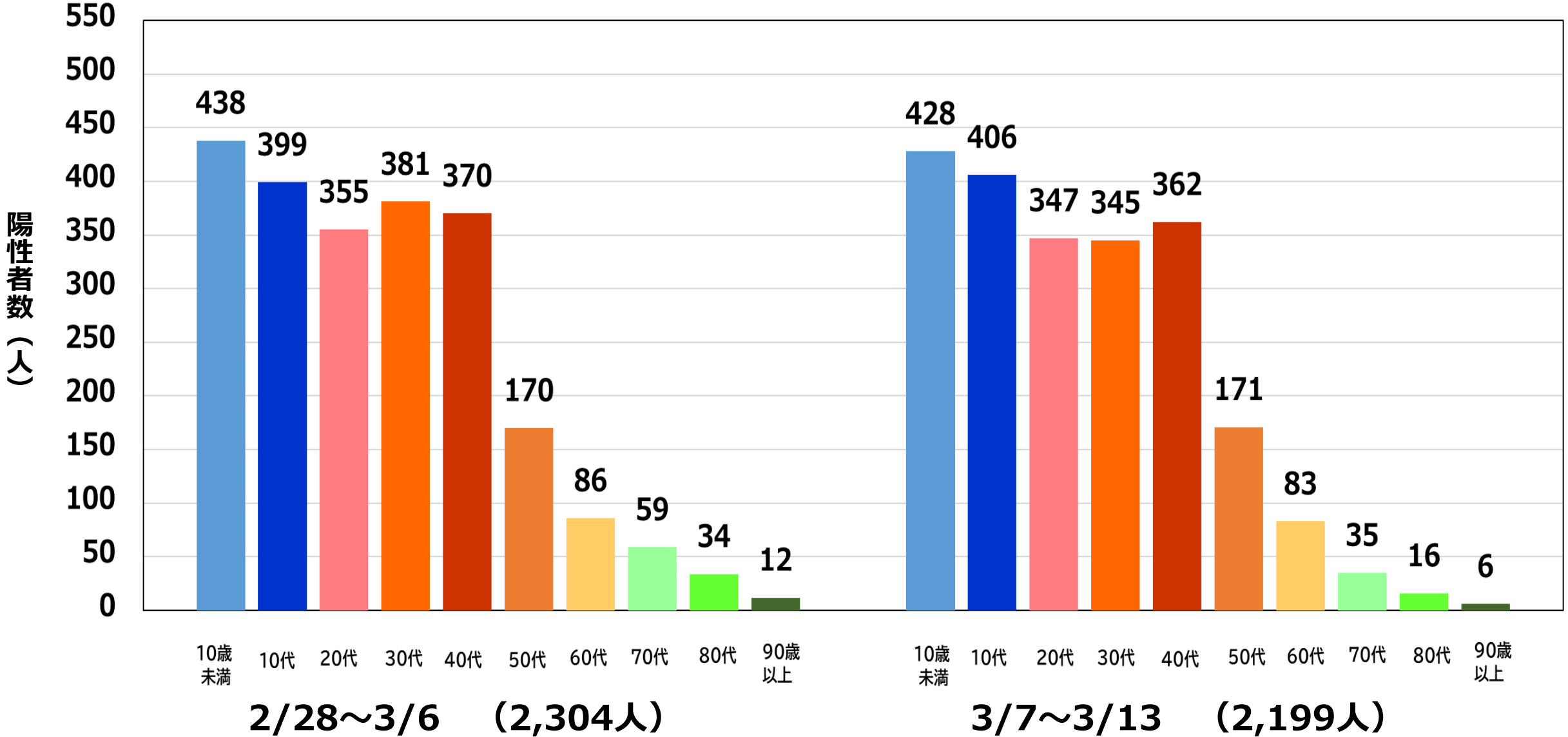


図3 仙台市新規陽性者数（年代別）（令和4年2月28日～令和4年3月13日）



ステージ判断のための指標

	医療提供体制等の負荷			感染の状況			
	①医療の逼迫具合 ^{注1}			②療養者数 ^{注2}	③PCR陽性率 ^{注3}	④新規陽性者数 ^{注4}	⑤感染経路不明割合
	入院医療		重症者用病床				
ステージⅢ の指標	確保病床の使用率 20%以上	入院率 40%以下	確保病床の使用率 20%以上	20人 /10万人以上	5%以上	15人 /10万人/週以上	50% 以上
ステージⅣ の指標	確保病床の使用率 50%以上	入院率 25%以下	確保病床の使用率 50%以上	30人 /10万人以上	10%以上	25人 /10万人/週以上	50% 以上

各ステージで講ずべき施策等については、「[令和3年4月15日新型コロナウイルス感染症対策分科会提言](#)」をご覧ください。

表 1

仙台市の感染状況・医療提供体制の状況

区分	感染状況指標	(令和4年2月28日～ 令和4年3月6日)	現在の数値 (令和4年3月7日～ 令和4年3月13日)	ステージⅢ の指標 (※2)	ステージⅣ の指標 (※2)
感染 の 状況	① 1週間の総陽性者数	2,304人	2,199人 ↓	—	—
	② 人口10万人あたりの 週間発生報告数	209.99人	200.42人 ↓	15人	25人
	③ 直近1週間／先週1週間の 陽性者数比	0.87	0.95 ↑	—	—
	④ 新規陽性者数(※1)	329.1人	314.1人 ↓	—	—
	⑤ 新規陽性者数における 接触歴等不明者数(※1)	185.9人	183.1人 ↓	—	—
	⑥ 感染経路不明割合(※1)	55.3%	55.4% ↑	50%	50%
	⑦ 検査の陽性率	41.2%	43.6% ↑	5%	10%
	検査件数	5,740件	5,173件	—	—
医療 提供 体制	⑧ 入院患者数	85人 (3月9日時点)	66人 (3月16日時点)	—	—
	⑨ 重症患者数	2人 (3月9日時点)	4人 (3月16日時点)	—	—

※1 ④⑤⑥⑦は7日間移動平均で算出、⑥は陽性者公表時点の数値

⑦は、仙台市衛生研究所の検査件数と医療機関等で実施した保険適用される検査件数を合算した件数で算出（令和4年3月16日24時時点）

※2 指標：令和3年4月15日新型コロナウイルス感染症対策分科会提言

表2

【参考】

宮城県の医療提供体制状況（令和4年3月16日公表）※宮城県記者発表資料より

＜全県の受入可能病床の状況＞

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	209床	18床
入院者数 (使用病床数)	宮城県66人 仙台市61人	8人
使用率	60.8%	44.4%

＜仙台医療圏の受入可能病床の状況＞

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	130床	11床
入院者数 (使用病床数)	宮城県34人 仙台市61人	7人
使用率	73.1%	63.6%

※受入可能病床・・・対応人員や入退院の状況により実際に各医療機関が当日に受入可能な病床
(令和4年3月16日 13時時点)

(1) 業種・業態の公表等 令和4年3月7日～令和4年3月13日

番号	公表日	施設の業種・業態等
3-215	3月8日	障害福祉施設
3-216	3月10日	保育施設
3-217	3月10日	保育施設
3-218	3月10日	保育施設
3-219	3月11日	保育施設
3-220	3月11日	幼稚園
3-221	3月12日	保育施設
3-222	3月13日	保育施設
3-223	3月13日	保育施設
3-224	3月13日	保育施設
3-225	3月13日	保育施設
3-226	3月13日	幼稚園

※クラスターと判定される前に公表に至った事例を含みます。

※宮城県と共同で策定した新型コロナウイルス感染症拡大防止のための市民への情報提供（呼びかけ）を行う基準に基づき、施設の業種・業態、また、施設内の状況で感染拡大に影響があると推測される事項について情報提供、注意喚起を行っております。

(2) クラスタ発生日及び施設の業種・業態等 令和4年3月7日～令和4年3月13日

番号	公表日	施設の業種・業態等
3-215	3月8日	障害福祉施設
3-216	3月10日	保育施設
3-217	3月10日	保育施設
3-218	3月10日	保育施設
3-219	3月11日	保育施設
3-220	3月11日	幼稚園
3-221	3月12日	保育施設
3-222	3月13日	保育施設
3-223	3月13日	保育施設
3-224	3月13日	保育施設
3-225	3月13日	保育施設
3-226	3月13日	幼稚園

【感染拡大に影響があると推測される事項】

- ・マスクを着用せず、近い距離で接触することがあった。
- ・マスクの着用について職員は徹底していたが、利用者は困難な施設もあった。

※クラスタ発生日

同一の場において、5人以上の感染者の接触歴等が明らかとなっていることが目安とされています。

※クラスタ発生日

クラスタ発生日施設において、接触歴等が明らかとなっている5人以上の患者が発生した日